

ケムトレイル：人類に対する隠れた犯罪

GeoengineeringWatch.org (orig. State of the Nation, StateoftheNation2012.com)

January 15, 2014

ケムトレイルという毒物散布

**これは公的な信頼の露骨な蹂躪であり、社会契約に公然と違反する、
政府による歴史的裏切りである。**

アメリカ国民に対して現在行われているすべての攻撃の中で、
ケムトレイルと呼ばれる気象操作計画ほど、有害でかつ隠然と進められ、
攻撃的かつ乱暴な、意図的でありながら不要な計画はない。
実際、米国土の空を無慈悲にケムトレイル攻撃するのは、他に類のない
人民に対する犯罪である。

ケムトレイル：気象操作のつくり出した惑星的破局

この人類に対する犯罪が告発されるべき時期が来ている。実は、世界のさまざまな国民と国土を毒する、この長く行われている計画的な犯罪的陰謀が暴露されるべき時期は、すでに熟しすぎている。ケムトレイルの累積的影響は、人間の生命にとってあまりにも有害であり、環境破壊的であり、社会にとって危険であり、とうてい座視することはできない。この米大陸に負わせられたケムトレイルの、明らかに法を無視したやり方は、もはや無関心を通すことのできないものになっている。

**政府が、法に違反して、思いのままに自国の空気を毒するような権力をもったとき、
彼らと国民の間に存在するはずの契約の繋がりを、彼らは解除したことになる。**

言い換えれば、地球上のいかなる国家だろうと、その市民に害を与えるような秘密の法の制定は、「公的な信頼の露骨な蹂躪であり、社会契約に公然と違反する」ものである。次に引用する、この同じ違法で加害的な振舞いを弾劾するあるグループの宣言は、このポイントをよく要約している。その結論は、政府も法の規制を免れることはできず、したがって、その市民と全く同じように、化学攻撃という犯罪に対する責任を問われなければならない

ということである。

何ぴとと言えども——いかなる政府も、法人も、企業も、個人も団体も——我々を毒にさらし、我々の食料、水、医薬品、衣料、家屋、自動車などに毒物を入れるいかなる権利も持たない。同様に、何ぴとも、政府の法律、成文法、規則や規制によって、我々を傷つけ害するいかなる権利も持たない。また人を害し欺くいかなる団体の計画や振舞いも合法化されることはない。——「米政府はその市民に化学攻撃を加えている」より

合法的な法律は、変えることも侵すこともできないものと一般に理解されている。自然法も一般法も、事実上、無限の長さの時のテストに耐えてきた。国際法も憲法も同様に、地球と国家の選挙民の最大利益のために法制化されたときには、しばしば何世紀もの歴史的前例に根付いた、確固とした法的土台の上に築かれている。これらの法的枠組みのそれぞれのコンテクストの内部において、世界の空をケムトレイル散布するという隠れた非合法の行為は、A級犯罪としての化学攻撃と考えてよいだろう。特に、深い影響を受けている莫大な、大多数の人々が、ケムトレイルの存在も、またその背後にある真の目的も全く知らないでいることを考えれば、なおさら人類に対する極悪な犯罪ということになる。



ハリケーン「サンディ」の直前の北東部衛星写真——ケムトレイル作戦の並々ならぬ大きさと強さを捉えている。

どうして彼らは、白昼堂々とこのような歪んだ犯罪行為を続けていながら、放置されているのだろうか？

このような目前で行われている犯罪に対して、第一に責任を問われるのは、自分たちの市民に対する連日の化学攻撃を許している世界の各国政府である。この惑星上のあらゆる国家の領空は、きわめて綿密にモニターされている。空中に大量散布をするために巨大な航空機を飛ばすことは、莫大な費用がかかるだけでなく、連邦と州への、あらかじめの通知と、両者の明瞭な許可を必要とするはずである。したがって、意思決定過程に直接参加しているに違いない政府諸機関が、広範囲に浸透して存在するのであろう。

事実としては、9.11以来、領空のコントロールに関しては、「祖国安全保障法」や「愛国者法」など、多くの新しい法律ができたので、国土の上空を飛行するどんな航空機も、この非常に特定の厳しい基準に合格することは、これまでよりかなり難しくなっている。こうした非常に厳しく重い規定が飛行許可に必要なことを考えれば、政府には、この冷酷な化学攻撃に直接参加している人々が多く存在していることが、ますます明らかになる。

これこそ、この悪辣な慣行がこれほど長く放置されてきた肝心の理由である。彼らは民衆の意向を全く顧みることなく、すべてを決定してきた。彼らはこの現行のシナリオを、これらの隠れたプログラムに責任をもつ、たった一つの部局も一人の意思決定者もないように、前もって計画し操作してきた。のみならず彼らは、これを通常のコントレイル（飛行機雲）だとして、強情にその存在そのものを否定し続けてきた。

この筋書きに厳密に従うことによって、アメリカ国民がこれこそ犯人だとして同定できる対象は、全く存在しなくなる。きれいな空を保つことに責任をもつ政府の人々が、一般市民を欺くこの複雑な陰謀に、これほどまでに意欲的に参加するとすれば、そこには完全に邪悪な何ものかが動いていることを、疑うことはできなくなる。世界のデイヴィッド・キース (David Keith) やケン・カルディーラ (Ken Caldiera) [注、2人の代表的気象操作学者]のような連中が舞台上に登場してきて、彼らがやってさえないと主張することを正当化しようとするとき、事態はますます霧に包まれたものになる。

彼らが、最近の歴史における最大の隠蔽工作といえるものを、どの程度まで隠蔽してきたかは、次の論文が明らかにしている。この隠蔽工作は、世界の空を隠蔽するだけでなく、そうすることによって、多くの人々の健康を危険にさらしているのである。

CHEMTRAILS: The Biggest Coverup of All Time (ケムトレイル: 史上最大の隠蔽工作)

この政府によるプログラムであるケムトレイル攻撃は、疑問の余地なく、世界の人々のあらゆる病気を引き起こしてきた。多くの化学物質や、典型的なケムトレイル・カクテルに

含まれる他の有毒な含有物によって、現在、何十億という人々が恒常的に、目も眩むほど多様な、既知の毒物や他の空気汚染物質（菌）にさらされている。

ケムトレイルは、航空機に装備された噴射機から噴射されるエアロゾルの形で散布されるから、このプログラム全体が、高度に計算された軍の作戦の精密さと目的をもって実行されてきたものであることは、歴然としている。ただ違うところは、現在が平時であることだ。したがって、もしアメリカ国民自身が敵でないとしたら、誰が敵だろうか？

次の論文は、いかに多くの健康問題や、潜在的な医学的問題が、この高度に破壊的な政府援助によるプログラムによって直接引き起こされてきたかを、非常に明らかに描いている。それはまた、ケムトレイルが、単なる気象の変更を遥かに越える意図をもつものであることについて、多くの詳細な事実をあげている。特にこの点において、あらゆるアメリカ市民は、ケムトレイル作戦が北米大陸のどこで行われていようと、これを直ちに停止することを要求すべきである。

CHEMTRAIL SYNDROME: A Global Pandemic of Epic Proportions (ケムトレイル症候群：壮大な規模のグローバルな疫病)



ケムトレイル計画全体は、一般国民の意向や是認を全く受けることなしに、考え出され、計画され、法制化され、実行されてきたものである。したがって、選挙による役人でも政府の代表でも、その中に、この世界中で行われている、カネのかかる気象操作計画の、存在を認めようとする人でさえ見つけることは非常に難しい。このきわめて悲観的な実情の

中であって、次のような“市民団体の告発”の抜き書きに適切に表明されていることを思い出させることが、今こそ関係者すべてに必要なである。

政府は人民からその存在の根拠を得ている。その第一の目的は、国家の市民を保護し安全を保証することである。それはまた、民衆の安寧を確保し、すべての者が栄え、目標を追及することができるような秩序を、維持するために存在している。この社会契約は二方向通行の道路に似ていて、治められる者たちがその市民的義務を遂行する約束をする一方で、治める側は、国家としての無数の責任を果たすというものである。

この契約の内部で、すべての政府が責任を負い、果たすことを期待されている基本的な義務と機能とは、どのようなものであろうか？ それは誠意をもって、1) 一人ひとりすべての市民の生命、安寧、生活を保護すること、2) 生活し働き遊ぶための、十分に安全で確保された環境を維持すること、3) 市民が政府にその規制を依頼している、最初から危険・有害・有毒でない製品やサービスの利用を、保証することである。確かに、私たちがここでこの理想を述べるのは、政府があらゆるところで、これらの基準を大きく外れていると認識するからである。しかし・・・

今、この社会契約と神聖な信頼が、アメリカ合衆国連邦政府によって、きわめて深刻かつ根本的なやり方で、悪辣に踏みにじられているのは明らかである。——「アメリカ合衆国連邦政府に対する市民団体の告発」より

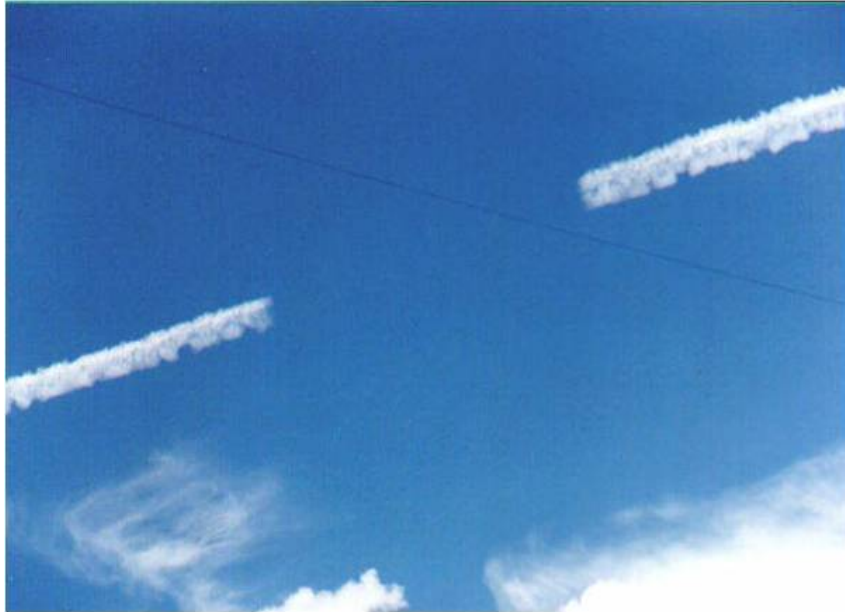
基本に戻れば、人間が十分に健康な生活をしていくためには、食料と水、衣服と住居を必要とする。しかし同じくらい重要な要件は、きれいな空気である。きれいな空気がなければ、生活の質は必ず低下する。規則的に徐々に空気を有毒化していけば、あらゆる種類の病気、疾患、健康のアンバランスが、社会全体に現れるような環境が作り出されるだろう。個人の免疫機構が危険にさらされるほど、その人が慢性病と／あるいは退行性疾患にかかり易くなるのは明らかである。

この理由で、ケムトレイルを散布されている空の下に住む、一人ひとりのあらゆる人々が、ケムトレイル化学物質、毒物、大気汚染物質（菌）にさらされることから生ずる、多くの派生する健康問題についても、次の論文を読まれることを強くお勧めする。

CHEMTRAIL SYNDROME: A Global Pandemic of Epic Proportions

読者はこのリンクを読み、ケムトレイルの広く深く浸透する効果を理解した上でなければ、次の抜き書きの重要性を十分に理解することはできないだろう——

政府（および彼らが規制する諸企業）は、法に違反して権力を私有化し、彼らが保護しその安全を保証することを誓った市民を、不法に攻撃し、傷害を与え、病気にし、無能化し、身体不能にし、多くの場合、殺している。——「化学的侵害を糾弾する同盟」



結論：

我々の上空のケムトレイル散布をやめさせようと試みてきた者たちの直面する、ただ一つの最大の障害は、我々の仲間の市民たちの不信である。それは彼らの無知でもあり（彼らは自分の頭の真上で起こっていることを無視している）、我々の家族、友人、同僚、隣人たちの、頭からの不信でもある（これを飛行機雲だというタワケた説明を多くの人が信じている）。これが、こうした不法なプログラムを中止させようとするときの、最も大きな障害になっている。

だから、もしあなたが、自分の払う税金があなたの空気を毒することに用いられ、一方、彼らは陽のさす空を組織的に奪い続けている現状に腹を立てているなら、あなたが今度出会う“疑りのトマス”に見せるために、上のような写真を用意しておくといよいであろう。この写真やこのような他の写真を見せても、それでも彼らが真っ赤なウソの“ケムトレイル説明”にしがみつこうとするなら、この緊急の地球問題については、別の同志を探す方が賢明であろう。何と言われようと、このようにエアロゾルの噴射のスイッチを切ったり入れたりしながら、航空機が空を碁盤縞にしてしまう光景を、我々は何度となく目撃しているのだから。

